

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
イラストレーション実習1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	早川 純子			実務経験	有	職種	版画家・絵本作家				
担当教員紹介											
ひっきりかえる版画の世界を探索しに、1970年東京にうまれる。個展などで版画の発表をつづけ、造形教室、講師業をしながら、挿絵や絵本の仕事をし、現在にいたる。主な絵本に「はやくちこぶた」「おおかみのはなし」（瑞雲舎）「まよなかさん」（ゴブリン書房）「こんとこん」、「スマントリとスコスロノ」（福音館書店）「たべちゃうぞ」（リーブル）「十二支のおもちつき」（童心社）「なまはげ」（汐文社）「国づくりのはなし」（小学館）など。童話の挿絵に「みんなの家出」、装画に「どんぐり喰い」（福音館書店）などがある。											
授業概要											
手作りの絵本を一冊つくる。一つの作品にまとめる力をつける。											
到達目標											
自分の絵本を最後に提出する。テーマを決めてつくる。 1 5 見開き、1 3 見開き、1 1 見開き。または自由な形の絵本。 いずれか自分の表現に合った形で、一冊絵本の形にまとめる。											
授業方法											
授業時間前半__簡単なワークショップをおこなう。（絵本のページめくりなどを考えるもの／素材体験など） 授業時間後半__自分絵本の制作（1 5 回かけて、進める。最後に提出） 授業時間の合間を見て、その時のテーマにあった資料をみてもらう。 （例／絵本の資料（絵本、絵本原画、印刷色校正紙など）											
成績評価方法											
5 0 %__最後の提出絵本。 1 0 %__毎回のワークショップ作品を提出できているか。 1 0 %__自分の作りたい作品、計画ができているか、 2 0 %__毎回の発表。他の人の作品も見ているか。 1 0 %__出欠											
履修上の注意											
各自自分の計画した絵本の内容を描き上げる。 最後、一冊に制作しまとめて提出。 自分の表現方法をいろいろ試してみる。											
教科書教材											
毎回授業のテーマにあった絵本など資料。早川の絵本原画、ラフ、色校正紙など。											
回数	授業計画										
第1回	ワークショップ__ミニカード絵本1 自己紹介絵本／自分絵本の制作__テーマを考える										
第2回	ワークショップ__ミニカード絵本2／自分絵本の制作__どんなかたちにするか、イメージを固める										
第3回	ワークショップ__豆本1（ページめくりをかんがえる1）／自分絵本の制作__イメージを固める										
第4回	ワークショップ__豆本2（ページめくりをかんがえる2）／自分絵本の制作__ラフ作り（使う紙の準備）										
第5回	ワークショップページ__豆本3（表紙づくり版画体験凸版）／自分絵本の制作__ラフ作り（使う紙の準備）										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
イラストレーション実習1	
第6回	ワークショップ_豆本4（完成）／自分絵本の制作＊本文の制作
第7回	ワークショップ_ばたばた絵本（ページ構成をかんがえる1）／自分絵本の制作＊本文の制作
第8回	ワークショップ_ばたばた絵本2（ページ構成をかんがえる2）／自分絵本の制作＊本文の制作
第9回	ワークショップ（予備）スクラッチカード／自分絵本の制作＊本文の制作
第10回	ワークショップ_特色原画見本をみて2色原稿をつくる／自分絵本の制作＊本文の制作__表紙周りを考える
第11回	ワークショップ_特色原画見本2色原稿をつくる／自分絵本の制作＊本文の制作__表紙周りを考える
第12回	自分絵本の制作例＊本文の制作__表紙周りを考える
第13回	自分絵本の制作_一冊にまとめる
第14回	自分絵本の制作_一冊にまとめる
第15回	発表__提出絵本の発表。前期制作した作品の振り返り。